

## 令和7年1月三田市教育委員会定例会会議録

### ○開催日及び場所

令和7年1月28日（火）午後1時30分開会  
午後3時00分閉会  
三田市役所 南分館 601会議室

### ○議事日程

日程第1 開会  
日程第2 前回会議録の報告、承認  
日程第3 会議録署名委員指名  
日程第4 会期の決定  
日程第5 教育長の報告  
日程第6 議事 議案第1号から議案第2号  
日程第7 協議及び報告事項 協議第1号  
報告第1号から報告第3号  
日程第8 その他

### ○会議に出席した委員（4名）

1番	鹿嶽昌功	2番	大野裕己
3番	中野文雄	4番	三木尚美

### ○説明のため出席した者（9名）

学校教育部長	浅野晋司	学校教育部担当部長	外岡明文
教育総務課長	井上尚博	学校再編課長	上野樹
教育総務課担当課長	久保修一	学校教育課長	田中仁朗
教育支援課長	市原敦	教育研修所長	出藏裕昭
学校給食課長	小東敏郎		

### ○代表学校長（1名）

小学校校長会代表 山口茂樹（代理）

### ○会議に関係した事務局員（2名）

教育総務課 石野寛人  
清家梨奈子

○会議録署名委員

教 育 長 鹿 嶽 昌 功

教 育 委 員 中 野 文 雄

### 日程第1 開 会

○教育長  
(鹿嶽 昌功)

ただいまから令和7年1月第314回三田市教育委員会定例会を開会いたします。

なお、本日の議案第1号「職員の分限処分について」、議案第2号「令和6年度一般会計3月補正教育案に関する原案の決定について」及び、協議第1号「令和6年度三田市教育委員会表彰規程に準ずる感謝状の交付について」は、特定の個人情報、また未確定な情報を含んでいるため非公開とし、全ての議事及び報告等が終了した後に審議をしたいと考えますが、いかがでしょうか。

○教育委員

(異議なし)

○教育長  
(鹿嶽 昌功)

では、議案第1号と第2号、協議第1号につきましては非公開とし、後ほど審議いたします。

### 日程第2 前回会議録の報告、承認

○教育委員

それでは前回会議録の報告を事務局よりお願いします。

○教育総務課長  
(井上 尚博)

(令和6年12月23日教育委員会定例会会議録により説明)

○教育長  
(鹿嶽 昌功)

ご質問等ございませんでしょうか。  
なければ、このように承認させていただきます。

### 日程第3 会議録署名委員指名

○教育長  
(鹿嶽 昌功)

それでは、会議録署名委員指名に移ります。  
会議録署名委員は、3番 中野文雄 委員にお願いします。

#### 日程第4 会期の決定

○教育長  
(鹿嶽 昌功)

会期は本日一日、令和7年1月28日火曜日午後1時30分開会といたします。

#### 日程第5 教育長の報告

○教育長  
(鹿嶽 昌功)

令和7年最初の定例会です。本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

昨年、元日の能登半島地震や宮崎県沖地震が発生し、南海トラフ地震への災害対応や予防が注目された年でありましたが、本年のお正月は穏やかな日々が続く、今年1年もこのような平穏な日々が続くよう願ったところです。

一方で、昨年末に発生した北九州市のファストフード店で中学生が犠牲となった殺傷事件や、先週の長野駅での通り魔事件など、なんの意図もなく人を殺める事件が起こっています。犯人は数日後に逮捕されているのですが、日常生活の中で起こった犯罪であり、その間、児童生徒の安全・安心な登下校ということに大きな影響を与えています。今回の長野市での事件でも、先週は小中学校で2,800人が登校を控えるという状況になったとのこと。自然災害への防災も大切ですが、防犯に対しても子どもたちの学校生活にとって重要であることをあらためて痛感したところです。

それでは、前回の定例会以降の私の活動について報告いたします。

##### 1) 令和7年二十歳を祝う会(1/12)

1月12日の日曜日に、二十歳を祝う会が郷の音ホールの大ホールで開催されました。今年を対象者1,125人のうち約820人が会場に参加していました。コロナ禍が開けて、昨年より多く参加され、郷の音ホールがほぼ満席状態でした。式典での祝辞等では毎年ではありますが、三田の式典は皆が整然としており、落ち着いた雰囲気を進めることができています。

式典の最後には、高校時代に大声で歌うことができなかったことから、20年前のアテネオリンピックのNHKテーマソ

ング「栄光の架け橋」を参加者全員で歌って終わりました。

## 2) 高校生議会(1/26)

1月26日の日曜日、市議会議場で高校生議会が開催されました。今年は、ひまわり特別支援学校高等部の生徒を含む18名の質問者と、2名の議長の20名の参加でした。高校生から、三田市のまちづくりにおける様々な課題に対する解決策を提案いただき、それに対して市行政としてお答えしました。

教育委員会関係では、「給食の力で人口を増やそう」というテーマで、三田の給食の美味しさ、中学校時代食べた三田牛の給食を多くの高校生が覚えており、地元の農産物を使った三田の美味しい学校給食を市内外に広くアピールすることで、三田に移り住む子育て世代を増やそうというものです。教育委員会としても「ふるさと給食」の充実に努め、議員提案のとおり、更に多くの方に三田の美味しい学校給食をPRしていきたいと答弁しました。

## 3) 藍小学校創立90周年記念式典(1/28)

本日の午前中、藍小学校の創立90周年記念式典に来賓としてお招きいただきました。昭和10年に藍地域3つの小学校が統合してできた学校としてスタートし、当時は児童数362人の学校で、つつじが丘の開発に伴うつつじが丘小学校への分離前には512人が学んでいました。現在は66人の単学級の学校です。児童による地域の皆さんへの感謝と共に、下相野で「篤農家(とくのうか)」という農業の会社を立ち上げられた、藍小卒業生で28歳の下浦社長のお話を、当日ご都合によりご欠席された社長に代わり社員の佐々木さんよりいただきました。

食の大切さと農業、生産された食材が私たちの口に入るまでに様々な職業の方を経由して食べているというお話、農業の大切さと面白さについて語っていただきました。子どもたちが生き生きと楽しそうに聞いており、農業に対して関心を持った児童も多くいた素晴らしいお話でした。

今後の藍小学校の将来に向けた発展を願っています。

本日はこの3点です。

3学期に入って1か月、中学3年生の進路も大詰めを迎えていると思います。各学校でも1年間の締めくくりの学期として、新年度への準備もお願いします。

新年度予算の市長査定も昨日修了し、予算案としてまとめられます。委員の皆さんには、また来月お知らせすることとなります。

本年も、三田の教育の推進にご尽力いただきますよう、よろしくお願いいたします。

## 日程第6 議 事

○教育長  
(鹿嶽 昌功)

本日の議事につきましては、冒頭でお伝えしましたとおり非公開議案となりますので、後ほど審議いたします。

## 日程第7 協議及び報告事項

○教育長  
(鹿嶽 昌功)

続きまして協議及び報告事項に移ります。  
協議第1号につきましては、非公開案件となりますので、後ほど協議いたします。

○教育長  
(鹿嶽 昌功)

報告第1号「新統合中学校（上野台中・八景中）の基本構想・基本計画策定にかかるアンケート結果について」事務局より説明をお願いします。

○学校再編課長  
(上野 樹)

報告第1号「新統合中学校（上野台中・八景中）の基本構想・基本計画策定にかかるアンケート結果について」事務局より説明

○教育長  
(鹿嶽 昌功)

何かご質問等ございますか。

○教育委員  
(中野 文雄)

アンケートによって新しい学校の形が見えてくることは大事ですし、結果からも子どもたちが期待していることがよく分かります。「どのような中学校に魅力を感じますか」という質問に対して、「わかりやすい授業・楽しい授業」と答えた回答率が高いことはとても重要だと感じます。また、いじめや差別のない学校などのソフト面の希望も、新しくできる学校に対する期待が高いということだと思います。同時に、施設面においても、きれいなトイレや校舎など、他にない快適

さを求めた環境の充実も大事だと思いました。小学校から新しくできる中学校へ進むことになるので、授業内容等も含め、ここであらためて小中連携を意識した学校づくりをお願いしたいと思います。学校づくりの過程において、これから準備委員会や検討委員会等が立ち上がると思いますが、そこには必ず学校現場を知っている先生方を入れて基本計画の策定をしていただけると期待しています。

○教育委員  
(大野 裕己)

新設校に向けて、子どもや保護者、地域の方々にも意見を伺いながら条件整備を進めていただいていること、また、教育委員会事務局の努力も含め大変尊いことだと感じます。アンケート結果につきまして、新設校入学の可能性が高い小学1年生から4年生を対象とした2ページ②新しい学校の施設設備等希望の結果は、当該児童の発達段階を考慮する必要はあると思いますが、4ページのその他関係者対象の類似設問結果と照らし合わせながら、反映の可能性を探っていただけたらと思います。

今回、保護者や地域の方のアンケートに対する回答率が低かったということですが、広く市民が学校教育に期待値を持って回答いただくことが今後の学校づくりにも繋がっていくと思います。今後、同様のアンケートを実施することがありましたら、ぜひ、保護者や地域の方が意欲的に回答していただけるような調査に向けての条件整備も工夫いただけたらと思います。

○教育委員  
(三木 尚美)

細やかな聞き取りのアンケートを実施していただいているので、子どもや保護者、地域の方の期待がよくわかる結果だと思います。「新中学校の環境や施設、設備等にどのようなことを期待しますか」という質問に対して、「プール、体育館、グラウンドなどの運動施設の充実」と答えた子どもが多いことから活発に体を動かしたいと望む子どもが多いことがわかります。一方で、「ゆとりと温かみのある、落ち着いたスペース」と穏やかに過ごせる場所を望む声も多いことから、子どもたちの中でもさまざまな意見があることがわかります。また、教職員の回答では、「エレベーターやスロープ、手すり等のバリアフリー化の充実」が最も多く、先生方の共生社会に対する高い意識を感じました。学校現場では、まだまだ誰もが使いやすい環境が整っていないことは課題と

してありますので、一度に全部は難しいと思いますが、一つずつでもそうした環境整備が進められることを期待しています。

○教育長  
(鹿嶽 昌功)

今回のアンケート結果は、想定していた内容も含めさまざまなご意見を聞くことができたので大変意味のあるアンケートであったと思います。皆さんが言われたように、地域や保護者の方の回答率が低い傾向にありますが、地域については校区内の全市民を対象としておりますので、年齢層も幅広い中で、中学校再編に関係する方以外の方は回答しづらいと思います。対象校である八景中学校と上野台中学校の両校合わせて600名弱いる保護者のうち、約480名の方から回答を得られたことは意味があったと思います。

○学校教育部担当  
部長(外岡 明文)

貴重なご意見ありがとうございます。  
今回のアンケートが終わりではなく、ここでいただいたご意見をひとつひとつ返していくことの繰り返しになると思います。今後、基本構想・基本計画と進んでいく中で、基本計画では学校の配置等、より具体的なものをお示しできると思います。現在、新設校の場所が決定したという情報を持って、校区内の各小・中学校の学校運営協議会に出向いて、直接ご意見をいただいています。今後は、上野台中学校と八景中学校の教員との意見交換も予定していますので、運営協議会や教員からのご意見も基本構想・基本計画に反映させながら進めてまいります。

○教育長  
(鹿嶽 昌功)

他にご意見ご質問等ございますか。  
なければこのように報告します。

○教育長  
(鹿嶽 昌功)

報告第2号「学校給食の異物混入にかかる状況報告（令和6年度第2学期分）」について事務局より説明をお願いします。

○学校給食課長  
(小東 敏郎)

報告第2号「学校給食の異物混入にかかる状況報告（令和6年度第2学期分）」について事務局より説明

○教育長  
(鹿嶽 昌功)

何かご質問等ございますか。  
なければこのように報告します。

○教育長  
(鹿嶽 昌功)

報告第3号「2月教育委員会開催行事予定について」事務局  
から説明をお願いします。

○教育総務課長  
(井上 尚博)

報告第3号「2月教育委員会開催行事予定について」事務局  
から説明

○教育長  
(鹿嶽 昌功)

何かご質問等ございますか。  
なければこのように進めてまいりますので、2月もよろしく  
お願いします。

#### 日程第8 その他 の 報 告

○教育長  
(鹿嶽 昌功)

では、次回、2月の教育委員会定例会の日程について事務局  
からお願いいたします。

○教育総務課長  
(井上 尚博)

2月教育委員会定例会の開催日時は令和7年2月26日  
(水)午後3時30分から、南分館601会議室で予定して  
おります。よろしくお願いいたします。

○教育長  
(鹿嶽 昌功)

それでは、各代表校長からの報告です。  
本日、中学校代表校長は欠席のため、小学校より先に報告願  
います。

○小学校校長代表  
代理(山口 茂樹)

○3学期をむかえて  
1月8日に、2週間ほどの冬休みを終えて3学期が始まりま  
した。3学期は、子どもたちにとって1年間の学びの集大成  
の学期であるとともに、次の学年、また中学校生活のスター

トへ良い形でつなぐための非常に大切な学期です。どの学校でも、一層気を引き締めてスタートを切っていることと思います。

1月17日で、阪神淡路大震災から30年が経過しました。各校において、追悼行事や避難訓練等を実施しました。唯一無二の命を守るために、いつ、どこで起こるかわからない災害に備え、常に自分事としてとらえ、いざという時に行動できるよう真剣に避難訓練を行いました。東北・熊本・能登で起きた地震や、広島・能登などをはじめとして、毎年起こる水害などの自然災害で亡くなられた方、その復旧・復興に携わられている方に思いを馳せるとともに、命の大切さを考え、黙とうをしました。今後も、兵庫県民として阪神淡路大震災から学び続け、防災の取組を進めていきたいと考えております。

#### ○新1年生の入学にむけて

小学校では、1月後半から2月前半にかけて、多くの小学校で入学説明会や体験入学を実施します。保護者や入学を迎える子どもたちの不安を取り除き、入学式を安心して迎えてもらえるように、各校とも丁寧に準備をすすめています。また、すでに2学期のうちから、在籍する園所と連携し、入学にむけての情報交換を行っています。特に、配慮や支援が必要な子どもたちについては、必要であれば保育参観や行事に出向き、園所での様子を参観させてもらったりしています。誰もが、安心して小学校生活が始まるように、準備を進めています。

最後に、小学校では昨年度に引き続き、多くの校長が60歳をむかえます。この2年間で半数以上の校長と教頭が入れ替わることになり、それぞれの学校において、令和7年度の学校体制の構築に向け、学校運営協議会での意見、保護者と児童のアンケート、教職員の自校の評価を受け止め、よりよい学校づくりを検討しています。学校ごとに課題を見つめなおし、学校行事、教育課程、校務分掌の見直しを行っています。その中で、1年間のしめくくりである3学期が、子どもたちにとって実りの多いものになるよう、それぞれの学校の特色を生かしながら教育活動を展開してまいります。のこり2か月となりましたが、ご支援・ご指導を引き続きよろしく願いいたします。

○中学校代表校長  
(鯉ノ内 克枝)  
※学校教育課長代  
読

### ○3学期のはじまり

1月8日の始業式から3学期が始まりました。この冬休み中、子どもたちが大きな事件や事故に巻き込まれることなく無事に過ごせたことは、子どもたちを支えてくださる多くの方々のお陰と感謝しております。また、教職員も例年よりも長く休養がとれ、日々子どもたちに元気に向き合うことができています。3学期は1年間のまとめの時期であり、また、来年度への準備の学期でもあり「0学期」と呼ばれることがあります。学年ごとにめざす目標が違いますが、日頃の教育活動を通して、それぞれの目標が達成できるように指導していきます。

阪神淡路大震災から30年を迎えた1月17日には、すべての中学校で避難訓練及び震災復興の集いや、防災講演会などを行い、また、この時期の道德の時間も活用しながら、各中学校では、防災について日々を丁寧に生きることの大切さを生徒とともに考える機会を持ちました。本校においても、道德では兵庫県防災教育副読本『明日に生きる』の「語りかける目」を1年生の読み物資料として使用し考えました。また、当日は1. 17追悼式を行い、地震を想定した避難訓練では、実際の震災に対応できるよう、細部まで考えた状況把握訓練や避難誘導を行いました。生徒は、自分の命を守る正しい状況判断の仕方や、行動及び周囲の人の命を大切にすることについて学び、教職員は、どうすれば生徒の命を守ることができるかを考え行動する貴重な機会となりました。また、本校に所属しているEARTH隊員の教職員が防災授業を行い、危機意識を高め、何よりも自分の命を大切にすることを学びなおしました。また、避難所で中学生ができること、できないことについても考え、万一の際に中学生ができることについて考えを深めることができました。

### ○学校行事について

先週から小学6年生の児童と保護者を対象としたオープンスクールや体験授業及び入学説明会が、各中学校で開催されています。インフルエンザの流行等で開催が危ぶまれる地域もありましたが、今のところ無事に開催できています。入学を予定している児童が、目を輝かせながら中学校の校門をくぐり、真剣に中学校生活について知ろうと説明にうなずきながら聞き入る姿は微笑ましく感じました。

中学3年生の生徒たちは、いよいよ受験が目の前に迫ってきたこともあり、緊張感も漂う慌ただしい日々を送っています。

す。今は、私立高校への出願の真ただ中ですが、最近ではWEB出願となっており、教師による事前の点検作業を丁寧に行い、不備がないよう取り組んでいます。並行して、公立高校推薦・特色選抜の出願準備を行っています。次年度から公立入試においてもインターネット出願システムを通じての出願となるため、一部の高等学校でWEB出願の試行が行われています。また、2年生も次年度のためにWEB出願の準備としてアカウント登録などの実証実験を行いました。3年生は面接練習などを行い、志望校への進学をめざして着々と努力し、まもなく入試を迎えます。私立高校は2月10日、公立高校推薦・特色選抜は2月17日、特別支援学校高等部は2月25日に実施されます。それぞれの生徒が希望する学校に進学し、自分の夢や目標の実現に向けて自信をもって歩んでいけるよう、生徒一人一人に寄り添った進路指導を続けてまいります。

現在、学校ではインフルエンザ、マイコプラズマ、水疱瘡や新型コロナウイルスといった様々な感染症に罹患した生徒の欠席が見られます。幸いなことに学級閉鎖をするほど蔓延はしていませんが、換気やマスク着用、うがい・手洗いなど基本的な感染予防を再度徹底して、大切な子どもたちを守り、特に受験期を迎えた3年生を学校全体で支援したいと考えています。今後ともご指導ご支援を賜りますようお願いいたします。

○教育長  
(鹿嶽 昌功)

ありがとうございました。

それでは引き続き非公開議案についての審議に入ります。ここからは事務局関係者以外のご退室をお願いいたします。

《事務局関係者以外退室》

《非公開審議》

○教育長  
(鹿嶽 昌功)

それでは以上をもちまして教育委員会定例会を閉会いたします。